

Ryukoku University

龍谷大学 国際学部グローバルスタディーズ学科
新入生 履修登録手続編



1. 基本事項を確認しよう



この動画で出てくる用語の解説 ①

単位…学修の量を数字で表すもの。単位は科目を履修して修得する。

履修登録（本登録）…

科目を履修するための手続き。この手続きがなければ単位認定されない。

予備・事前登録…予備・事前登録とは？

受講者数を調整するため、通常の履修登録（本登録）に先立って行われるもの。

予備登録…教養科目や言語科目（選択外国語科目）において必要な手続き。

事前登録…一部の専攻科目において必要な手続き。



この動画で出てくる用語の解説 ②

カリキュラム…教育内容の系列。教育課程。

必修科目…卒業要件を満たすために、必ず履修しなければならない科目。

専攻科目…「所属学部」に関する科目

教養科目…幅広い学修、総合的判断力を養う科目

ポータルサイト…履修登録や時間割確認、お知らせを確認
できるWebツール

シラバス…講義などの内容や進め方を示す計画書

セメスター…1学期



●予備・事前登録

4月1日（土）13:00 ～ 4日（火）17:00

※土日も可です。

※午前2:00～7:00は登録（入力）できません

●履修登録（本登録）

4月6日（木）9:00～ 4月12日（水）16:00（最終締切）

※土日も可です。

※午前2:00～7:00は登録（入力）できません



1. 履修登録の準備 基本事項の確認

学年	1年生	2年生	3年生	4年生
前期	第1セメスター 22単位	第3セメスター 22単位	第5セメスター 22単位	第7・第8 セメスター 48単位
後期	第2セメスター 22単位	第4セメスター 22単位	第6セメスター 22単位	

◆1年生前期 履修制限単位：**22単位**

◆通年科目（4単位）は**前期2単位**、**後期2単位**として計算します。



- ① 時間割を作る
- ② 決めた科目の予備・事前登録を行う
- ③ 予備・事前登録の結果を踏まえ履修登録する
- ④ 履修登録結果どおり授業に参加する



2. 時間割を組んでみよう

グローバルスタディーズ学科 (GS学科) 編



例) グローバルスタディーズ学科 (GS学科) の場合

		月	火	水	木	金
1年次	1学期	仏教の思想A	英語 (Oral Communication) I	リサーチ方法論A	英語 (Reading) I	英語 (Oral Communication) I
		英語 (Reading) I	ITリテラシーA	英語 (Writing) I	英語 (Writing) I	グローバルスタディーズB
					グローバルスタディーズA	グローバル・キャリア入門
	単位数	3	3	3	4	5
	2学期	仏教の思想B	英語 (Oral Communication) II	リサーチ方法論B	英語 (Reading) II	英語 (Oral Communication) II
		英語 (Reading) II	ITリテラシーB	英語 (Writing) II	英語 (Writing) II	グローバルスタディーズD
				グローバルスタディーズC		
単位数	3	3	3	4	3	

※開講曜講時はクラスなどによって異なります。
 上記科目等は開講される必修科目の一例です。
 正式な時間割等は、4月2日に配付する履修登録要領に掲載します。
 グレーの網掛けは後期になります。



例) グローバルスタディーズ学科 (GS学科) の場合

		月	火	水	木	金
1	1学期	英語 (Reading) I	英語 (Oral Communication) I		英語 (Reading) I	
	単位	1	1		1	
2	1学期		ITリテラシーA	リサーチ方法論A	英語 (Writing) I	英語 (Oral Communication) I
	単位		2	2	1	1
3	1学期			英語 (Writing) I		グローバルスタディーズB
	単位			1		
4	1学期	仏教の思想A			グローバルスタディーズA	
	単位	2			2	
5	1学期					グローバル・キャリア入門
	単位					2

計
10単位

※クラスによって曜講時が異なります。

※グローバル・キャリア入門は「登録必修」であり、「必修科目」ではありません。



2. 時間割を組んでみよう

例) グローバルスタディーズ学科 (GS学科) の場合

		月	火	水	木	金
1	1学期	英語 (Reading) I	英語 (Oral Communication) I		英語 (Reading) I	1単位
	単位	1	1		1	
2	1学期		ITリテラシーA	リサーチ方法論A	英語 (Writing) I	英語 (Oral Communication) I
	単位		2	2	1	1
3	1学期			英語 (Writing) I		グローバルスタディーズB
	単位			1		
4	1学期	仏教の思想A			グローバルスタディーズA	
	単位	2			2	
5	1学期					グローバル・キャリア入門
	単位					2

計8単位



グローバルスタディーズ学科（GS学科）の場合

学科基礎科目 **10単位**

+ **18単位**

教養・外国語科目 **8単位**

1年生は 22単位 まで登録できるので残り **4単位** 登録できます。

この残り4単位を空いている時間帯に

教養科目や**選択外国語**で埋めることとなります。

埋めるにあたってはポータルサイトから予備・事前登録します。



3. 残りの科目を埋める



履修科目の決め方

- ①他の科目で埋まっていない曜講時の中で、
面白そう！興味がある！といった科目を、履修登録画面から探す。
- ②シラバス（講義概要）を見て、該当科目の講義内容を確認する。
- ③登録上限(22単位)まで登録ができれば時間割は完成。



例) グローバルスタディーズ学科 (GS学科) の場合

		月	火	水	木	金
1	1学期	英語 (Reading) I	英語 (Oral Communication) I	☆	英語 (Reading) I	☆
	単位	1	1		1	
2	1学期	☆	ITリテラシーA	リサーチ方法論	英語 (Writing) I	英語 (Oral Communication) I
	単位		2	2	1	1
3	1学期	☆	☆	英語 (Writing) I	☆	グローバルスタディーズB
	単位			1		
4	1学期	仏教の思想A	☆	☆	グローバルスタディーズA	☆
	単位	2			2	
5	1学期	☆	☆	☆	☆	グローバル・キャリア入門
	単位					2

☆の部分が、選択できる箇所 (空き時間) です。
開講している教養科目と選択外国語で埋めていきます。



予備・事前登録

閉じる

<参考> 履修要項WEBサイト : <https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/>

学部別時間割表

-

①確認

②登録

アクセス時間 : 2022/01/26 10:40:58

再表示

▲ 登録完了
 ▲ 未登録

登録科目

-

曜日	選択	講時	開講期	授業科目	担当教員名	備考	申込者数/定員数
	<input checked="" type="checkbox"/>	5講時	後期	Z171 敬語随意 2単位 深-5-302 制限外 数値コンピュータ基礎	佐藤 万寿美		95 / 30
火	<input checked="" type="checkbox"/>	1講時	後期	U106 外国語 2単位 深-和-B204 履 English Communication II -Seminar B E組	ランデル ナイジェル		
	<input checked="" type="checkbox"/>	2講時	後期	U117 外国語 3単位 深-2-206 履 中国語Ⅰ1組 後期 火2,後期 木1,後期 木2	史 丹楓		
	<input checked="" type="checkbox"/>	3講時	後期	K670 社会基幹 2単位 深-21-603 履 日本国憲法	山口 千尋		
	<input checked="" type="checkbox"/>	4講時	後期	K691 スポーツ選択 2単位 オンライン 履 現代社会とスポーツ	松畑 尚子		
水	<input checked="" type="checkbox"/>	1講時	後期	U101 基礎必修 2単位 オンライン 履	久松 英二		

予備・事前登録 上限単位数

区分	上限 単位	登録 単位	超過 単位
前期	22	21	
後期	22	8(21)	
通年	44	29(42)	

エラー

曜講時	授業科目名	エラー内容

履修登録画面を確認し科目を探します。

今春システム更新されますので
4月に登録する際は画面イメージは
変わります。



()内の単位は、申請科目+確定科目+履修科目の合計です。

①確認

②登録

予備・事前登録

閉じる

<参考> 履修要項WEBサイト: <https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/>

学部別時間割表

- 文学部
- 経済学部
- 経営学部
- 法学部
- 政策学部
- 国際学部
- 理工学部
- 先端理工学部
- 社会学部
- 農学部
- 短期大学部

①確認 → ②登録

アクセス時間: 2022/01/26 10:40:58

再表示

▲ 登録完了 ▲ 未登録

登録科目 月 火 水 木 金 土 日 集中他

選択	講時	開講期	授業科目	担当教員名	備考	申込者数/定員数
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	K685 自然基幹 2単位 オンライン <u>時間と空間の科学</u>	中野 寛之		892 / --
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	K691 スポ選択 2単位 深-体育-2Fフロア <u>スポーツ技術学演習(テニス)</u>	成相 美紀		2 / --
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	K692 スポ選択 2単位 深-体育-2Fフロア <u>スポーツ技術学演習(バドミントン)</u>	今井 啓介		37 / --
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	K693 スポ選択 2単位 深-体育-2Fフロア <u>スポーツ技術学演習(卓球)</u>	井上 隆子		6 / --
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	K694 スポ選択 2単位 深-体育-2Fフロア <u>スポーツ技術学演習(バスケットボール)</u>	比嘉 頌		31 / --
<input type="checkbox"/>	2講時	後期	U120 基礎選択 2単位 深-22-101 <u>現代経済と文化</u>	カルロス マリア		82 / 82

それぞれ科目名をクリックすると、シラバスが確認できます。
今回は「スポーツ技術演習(バスケットボール)」を選択してみます。

曜日タブから科目が探せます。

予備・事前登録 上限単位数

区分	上限単位	登録単位	超過単位
前期	22	21	
後期	22	8(21)	
通年	44	29(42)	

エラー

履講時	授業科目名	エラー内容

()内の単位は、申請科目+確定科目+履修科目の合計です。

今春システム更新されますので
4月に登録する際は画面イメージは
変わります。



開講年度/Lectures year	2021			
科目名/Course title	スポーツ技術学演習(バスケットボール)	サブタイトル/Subtitle		
対象学部/Eligible Departments	政策学部,国際学部,法学部,経済学部,文学部,経営学部	配当年次/Eligible class year(s)	1年次~4年次	
開講キャンパス/Campus	深草			
開講期 曜講時/Term, day of the week, and period	後期 月2(K694)	担当者 Instructor	カナ氏名 漢字氏名	ヒガ ヤスシ 比嘉 靖
単位/Credit	2			
備考/Note	予備登録科目 ※			

シラバス管理番号 K210640325

[講義概要](#)
Course outline

[講義計画](#)
Lecture plan

講義概要/Course outline

スポーツ技術学演習は、「人間の発達」や「人間の可能性」について、演習を通して学ぶ本学唯一の科目です。演習で開設している種目は、テニス・バドミントン・バスケットボール・バレーボール・卓球・フットサル・フィットネスです。これら開設種目の中から1種目を選択し半期開履修します(開講曜講時により開設種目は異なります)。

演習における活動内容は、基礎から応用へと進むよう提示されます。しかし、演習は、受講者自らが個人あるいはチームの課題を発見し、それを解決する方法を理論と実践を通して身につける場であり、担当教員による指導や助言のみによって進められるものではありません。したがって、選択した種目を通して人間の「発達や可能性」について考え、実践・応用していく課題学習が必須となります。

スポーツ技術学演習を通して、スポーツを科学的に分析し、実践・応用できる能力や人間の発達、可能性について考察できる素養を身につけてください。また、演習は集団的・組織的に活動していくことが必要となります。他者との共同作業を行うことを通じて、コミュニケーション能力も身につけてください。

なお、各曜講時、種目ごとに担当者が異なりますので、具体的内容については、各担当者がガイダンス時に提示します。

到達目標/Attainment objectives

「人間の発達や可能性」について理解し、「うまくなる、変化する」ための方法論を身につけること。

講義方法/Study Method

各スポーツ種目(テニス・バドミントン・バスケットボール・バレーボール・卓球・フットサル)では、技術獲得やゲーム分析およびチームマネジメントのための方法論を理論と実践を通して学んでいきます。基礎技術の改善・習熟とともに、基礎技術を活用するゲームの分析を通して課題を明らかにし、その解決法を探り、練習法や戦術を検討し、ゲームに活かすという方法により進めます。

授業時間外における予・復習等の指示/Direction related to study out of class

シラバスで、講義概要や評価方法、講義計画などが確認します。



授業時間外における予・復習等の指示／Direction related to study out of class

技術獲得やゲーム分析およびチームマネジメントのための方法論を効果的に学習できるよう、担当教員から示される課題にそって予習・復習に取り組んでください。

系統的履修／System of study

特になし。

成績評価の方法／Grading criteria and method of evaluation

種別 Kind	割合(%) Percentage	評価基準・その他備考 Evaluation criteria
平常点 Continuous Assessment	40	演習は課題学習を実践する場ですので、主体的な活動状況を評価します。
小テスト Quiz		
レポート Report	60	「うまくなること」「そのための方法論」「発達や可能性」についての理解や応用力を評価します。期間途中のレポート等も含まれます。
定期試験 Examination		
その他 etc.		
自由記載 Notebook		演習ではグループでの活動が中心になります。欠席しますと他の学生にも影響を与えますので、欠席しないよう心がけてください。

テキスト／Textbooks

特になし

参考文献／Reference books

特になし

履修上の注意・担当者からの一言／Advice to students on study and research methods [09/09更新]

担当教員と受講者とのインタラクティブな授業となりますので、課題学習を基に担当教員との意見交換を重視してください。また、スポーツをする楽しさや自己の変化を実感しましょう。

スポーツ技術学演習を履修するためには、本学で行う健康診断を受けておかねばなりません。

参考URL／Web pages useful for reference

成績評価の方法では、評価基準が示されています。

テストで評価されるのか、レポートで評価されるのか、
などなど単位修得のための重要な情報になります。
必ず確認してください。



履修要項で開設科目を確認する。

④ 「演習Ⅰ・Ⅱ」および「演習Ⅲ・Ⅳ」の再履修

一括で成績評価される「演習Ⅰ・Ⅱ」、「演習Ⅲ・Ⅳ」を再履修する場合、次の年次に受講してください。原則として同じ教員の担当する演習を受講しますが、現担当教員および変更後担当教員の承認が得られた場合には、申請書を提出した上で演習の変更が可能となります。

7. 開設科目

○は必修科目 ●は選択必修科目として開講する基幹科目 ○は選択科目を示しています。ただし、それ以上の学年・セメスターであれば受講可能です（一部例外あり）。
 （例：1年次配当科目であれば、2年次生・3年次生も受講可能）

■「仏教の思想」科目

授業科目名	単 位	1年次		2年次		3年次		備 考
		1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	
仏教の思想A	2	○						2科目（4単位）必修
仏教の思想B	2		○					
歌麩抄の思想Ⅰ	2			○				
歌麩抄の思想Ⅱ	2				○			

■教養科目

科目 区分	授業科目名	単 位	1年次		2年次		3年次		備 考
			1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	
人 文 学	哲学入門	2	●						
	哲学A	2	●						
	倫理学入門	2	●						
	倫理学A	2	●						
	クリティカル・シンキング	2	●						
	宗教学入門	4	●						
	宗教の世界A	2	●						
	宗教の世界B	2		●					
	中国の思想A	2	●						
	中国の思想B	2		●					
	日本の文学A	4	●						
	日本の文学B	4		●					
	アジアの文学A	2		●					
	アジアの文学B	2		●					
	西洋の文学A	2		●					
	西洋の文学B	2		●					1科目（2単位以上）必修
	文章表現法A	2	●						
文章表現法B	2		●						

「1セメ」に●、○がついている科目を今回選択することができます。

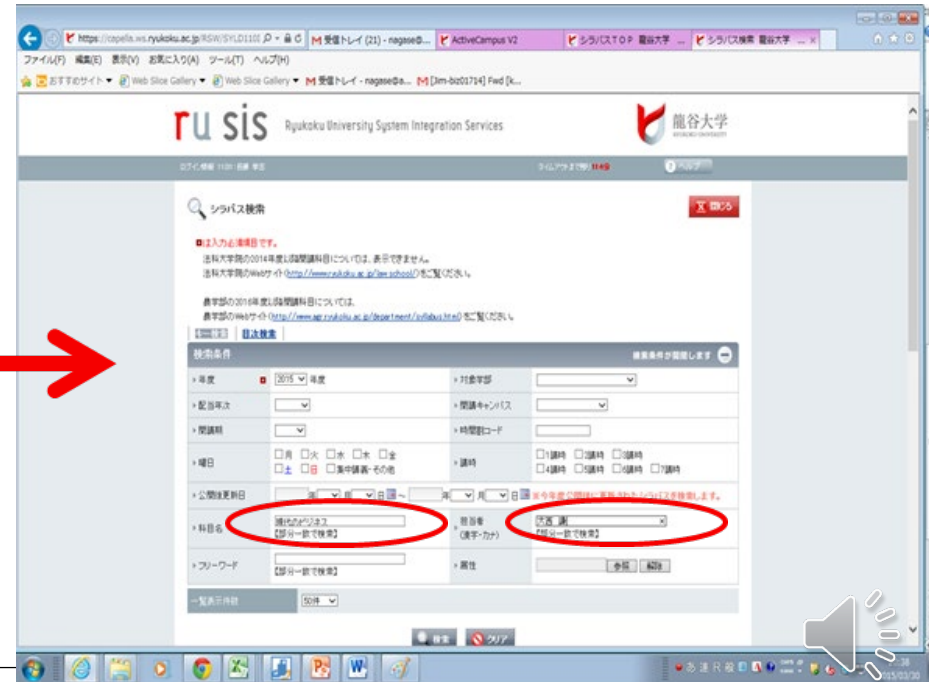
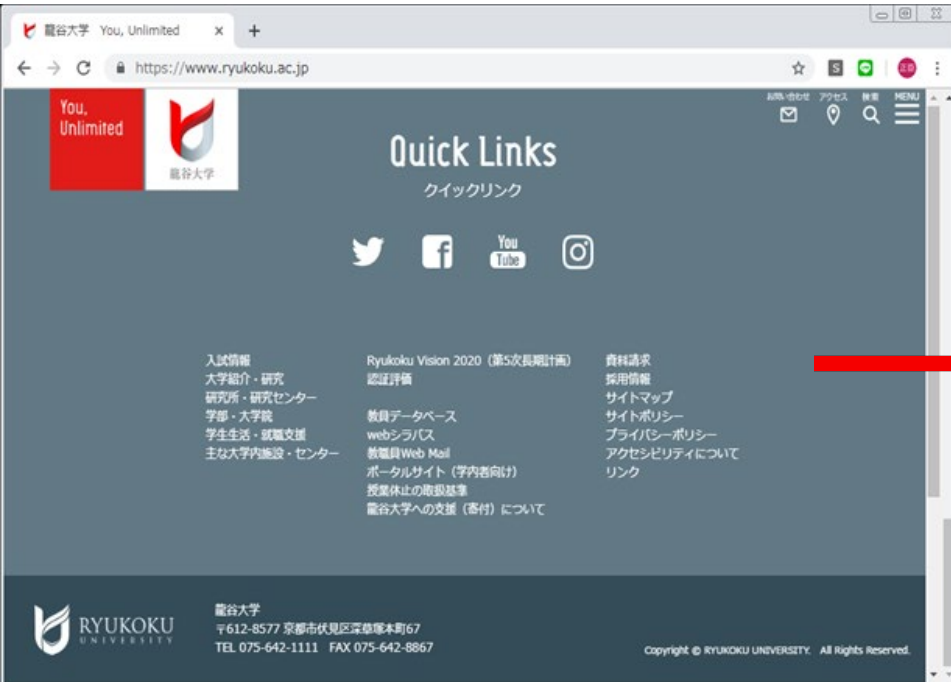
履修登録画面だけでなく、
履修要項から科目を探すことも可能です。
履修要項では、4年間を通して開講している科目を確認できます。

※ただし、開講期が異なることがあります。
履修要項や時間割で確認してください。



シラバスは大学ホームページから調べられます。

- ① 「大学ホームページトップ」からログインし、「シラバス」をクリック！
- ② 科目名や担当者などを入力し、検索ボタンをクリック！



- ③ 検索すると、科目が表示される。閲覧したい科目をクリックする！
- ④ 科目の講義概要や講義計画など、シラバス内容を確認できます！



検索結果一覧

No.	年度	科目名	所属	開講形態	配当年次	担当	実務科目
1	2015	経営学部専修科目	現代のビジネス	前期 火1 (09:00)	1年次~4年次	大西 謙	
2	2015	経営学部専修科目	現代のビジネス	前期 金1 (09:00)	1年次~4年次	大西 謙	
3	2015	短大・地字部講義	現代のビジネス	前期 火1 (09:00)	1年次~2年次	大西 謙	
4	2015	短大・地字部講義	現代のビジネス	前期 金1 (09:00)	1年次~2年次	大西 謙	




シラバス表示

開講年度 / Lecture year	2015	科目名 / Course title	現代のビジネス	サブタイトル / Subtitle	経営学部専修の企業経営
所属学部 / Belonging Departments	経営学部	配当年次 / Belonging class year	1年次~4年次		
所属キャンパス / Campus	深志				
開講日 / Term, day of the week, and period	前期 火18000	担当者 / Instructor	カガヒら	オオコシケン	
単位 / Credit	2	担当名 / Instructor name	大西 謙		
備考 / Note					

シラバス管理番号: 000000000

講義概要 / Course outline

現代の企業が、どのような考え方で企業経営を行っているか、日本企業の事例を中心に学びながら学びます。本講義では、基本的事業向上プログラムに基づき、「経営品質」としての観点から、企業に求められている観点などのようなものも考えます。経営品質向上プログラムは、企業が顧客の視点から経営支援を運動し、自己革新を通じて顧客価値を創出、高めることできる経営の仕組みを習得しています。

「顧客価値創出の企業経営」を本格的に学び、日本の身近な企業の経営事例を学びます。また、マイケル・ポーラーの著書「3つの基本戦略、コストリーダーシップ戦略、差別化戦略、集中戦略」を、日本の自動車メーカーの経営事例を題材として学びます。

さらに、OARシステム、ネット・イノベーション、運動のシナリオ「第101回」の丸山電機「ユニーク改革」アプリ、サムソンの事例に絡む(2012.10.27)「産直への挑戦編(10/28)」等のDVDを参考に、日本の電機メーカー、ユニーク、シャープ、パナソニック等の事例も、アップル、サムソン、電子等の事例と比較して学びます。

もちろん、日本経営品質賞受賞企業の企業事例も学びます。「現代のビジネス」担当教員によって講義内容が異なります。

到達目標 / Attainment objectives

「顧客価値創出の企業経営」は2回に分けて90分以内に行われます。



例) IC学科「1言語集中型」の場合

		月	火	水	木	金
1	1学期	English Communication I -Reading クラス指定		基礎演習A クラス指定		English Communication I -Seminar B クラス指定
	単位	1		2		2
2	1学期					English Communication I -Seminar A クラス指定
	単位					1
3	1学期					
	単位					
4	1学期	仏教の思想 クラス指定				
	単位	2				
5	1学期		English Communication I -Seminar A クラス指定		English Communication I -Speaking クラス指定	
	単位		2		1	

例: 時間と空間の科学 2単位
(自然科学系科目)

例: 西洋の文学A 2単位
(人文科学系科目)

例: スポーツ技術演習(バスケットボール) 2単位
(スポーツ科学系科目)

例: 中国の思想A 2単位
(人文科学系科目)

こちらが作成例になります。

月曜日2時間目、木曜日2時間目、金曜日3時間目、金曜日4時間目等に受けてみたい科目を探します。



例) グローバルスタディーズ学科 (GS学科) の場合

		月	火	水	木	金
1	1学期	英語 (Reading) I	英語 (Oral Communication) I		英語 (Reading) I	
	単位	1	1		1	
2	1学期		ITリテラシーA	リサーチ方法論	英語 (Writing) I	英語 (Oral Communication) I
	単位		2	2	1	1
3	1学期	例: スポーツ技術演習 (バスケットボール) 2単位 (スポーツ科学系科目)		英語 (Writing) I		グローバルスタ ディーズB
	単位			1		
4	1学期	仏教の思想A			グローバルスタ ディーズA	
	単位	2				
5	1学期					グローバル・キャリ ア入門
	単位					2

こちらが作成例になります。

月曜日2時間目、金曜日4時間目に受けてみたい科目を探しました。この時間帯が埋まります。



まとめ



●登録期間

予備・事前登録

4月1日（土）13:00～4日（火）17:00

履修登録（本登録）

4月6日（木）9:00～4月12日（水）16:00（最終締切）

●4月4日までにまずは予備・事前登録を完了してください。

⇒予備・事前登録で必ず希望通りの科目が登録できないことがあります。

予備・事前登録結果発表（4月6日9:00）を確認し、希望通りにいかなかった場合は、再度申し込みが可能な科目を本登録期間に登録してください。

⇒4月2日に配付する履修要項、予めWEBで確認できるシラバス・時間割から、受きたい科目をいくつか考えておくと登録がスムーズです。

●履修登録の方法等は、入学式の翌日（4月2日午前）の履修説明会であらためて説明します。

履修に関する質問などは4月2日午後以降に開催する相談会で確認できる機会があります。



さいごに

英語のクラス分けTOEIC（オンライン）試験を
3月1日から実施します。

詳しくは大学HP、入学手続きで登録された
メールアドレスにも案内いたします。





**RYUKOKU
UNIVERSITY**

